

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こぱんはうすさくら札幌元町教室		
○保護者評価実施期間	令和7年12月3日		～ 令和7年12月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11人	(回答者数) 9人
○従業者評価実施期間	令和7年12月24日		～ 令和7年1月24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10人	(回答者数) 10人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年1月31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様が安心して過ごせる環境の中で、個人の課題に沿った療育を提供している。	・明るく家庭的な生活空間のなかで、お子様が安心して気持ちを伝えられるような環境作りを心掛けている。集団療育の中でも、課題に応じた個別の関わりを重視した支援を行うことを職員全体で意識している。	・お子様の強みと課題を職員間でより共有できるよう、非常勤職員も含めた支援会議を充実させていく。 ・清潔で安全な生活空間を作れるよう、清掃や安全点検をしっかりと行う。
2	モニタリングを丁寧に行った上で計画を作成し、それに沿って支援している。	・モニタリングは十分な時間を取ってお話を伺うように心がけている。 ・モニタリング前にはお子様の支援に頻繁に入る職員にも話を聞き、事業所での様子を正確に伝えられるように努めている。	・職員全員が支援計画を把握し、どのようなアプローチをしていくかを共有した上で支援を行う。 ・モニタリングの際にはお子様、保護者様のニーズと様子をしっかりと伺い、偏りのない様々な視点を考慮して計画を作成していくようにつとめる。

3	記録をしっかりと記入し保護者様と共有している。	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリを使用して活動の様子をお伝えしている。必要に応じて写真も添付し、活動の様子やお子様の表情が分かりやすく伝わるように配慮している。保護者様からは「詳細に伝えてくれることで安心する」とのご意見も頂いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝えたいことを分かりやすく簡潔に伝えることを意識して継続していきたい。
---	-------------------------	---	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様に対しての非常時の対応が周知不足であった。	<ul style="list-style-type: none"> ・事故防止マニュアルや感染症対策マニュアル、緊急時対応マニュアルがあるが、保護者様への周知が不十分であった。 ・非常時訓練を定期的に行っているが、共有アプリでの活動報告が分かりづらかったため周知が不十分であった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様との共有アプリ内で、必要なマニュアルや緊急時対応がいつでも確認できるように整備していく。 ・訓練などの活動があった場合には、定期的に発行しているお便りでお知らせするなど、より多くの保護者様に見ていただけるような方法で周知していく。
2	家族支援プログラム・保護者会や家族向けの研修・相談支援について	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様向けの研修をしていきたいが時間的余裕、人的余裕がなくできていなかった。 ・相談（お子様のこと・保護者様自身のこと）は個別で相談をうけているが、周知をしていなかったため知らない保護者様がいた。 ・保護者会は開催しているが、曜日や時間帯の偏りが発生してしまった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様向けの研修会等は、今後職員が研修に行けるタイミングがあれば取り入れていきたい。 ・モニタリング以外での個別の面談や相談の実施については、共有アプリやブログなどで周知していく。 ・今年度は平日午前と日曜日に保護者会を開催（3月に開催予定）。今後も保護者様のニーズを伺い、より参加していただきやすい曜日や時間帯での開催を検討していく。